



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 テルモ株式会社

コード番号 4543 URL <https://www.terumo.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長CEO（氏名） 鮫島 光

問合せ先責任者（役職名） IR室長（氏名） 三好 貴志（TEL）03-6742-8550

半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年12月3日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前中間利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期中間期	508,685	14.6	87,716	31.9	85,140	28.2	63,204	26.2	63,204	26.2	4,840	△97.1
2024年3月期中間期	443,874	10.1	66,492	18.8	66,428	21.6	50,092	24.2	50,092	24.2	165,402	△11.4

	基本的1株当たり中間利益		希薄化後1株当たり中間利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期中間期	42	57	42	56
2024年3月期中間期	33	63	33	62

（参考）調整後営業利益 2025年3月期中間期 103,984百万円 2024年3月期中間期 75,594百万円

（注）当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「基本的1株当たり中間利益」及び「希薄化後1株当たり中間利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2025年3月期中間期	1,752,260	1,313,508	1,313,508	75.0
2024年3月期	1,831,402	1,327,090	1,327,090	72.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2024年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2025年3月期	—	13.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

（注）当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、2024年3月期につきましては、当該株式分割前の配当金を記載しております。なお、2025年3月期の中間配当金及び期末配当金につきましては、当該株式分割後の影響を考慮して記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		調整後営業利益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円
通期	1,010,000	9.6	200,000	27.6	172,000	22.8	124,500	17.0	84.10

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

・連結業績予想については、本日（2024年11月7日）公表の「2025年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

・当社は2024年8月29日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議しました。連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、当該自己株式の取得状況の影響を考慮して計算しております。

・通期業績予想前提レート：1ドル＝149円、1ユーロ＝163円

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名)一、除外 一社(社名)一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	1,490,697,280株	2024年3月期	1,490,697,280株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	6,500,675株	2024年3月期	5,930,404株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	1,484,791,597株	2024年3月期中間期	1,489,324,323株

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数(自己株式を含む)及び期末自己株式数並びに期中平均株式数を算定しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、[添付資料] 4ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益です。調整後営業利益は、セグメント利益と一致しており、当社グループの業績管理指標として用いているため、開示しております。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約中間連結財政状態計算書	5
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	7
(要約中間連結損益計算書)	7
(要約中間連結包括利益計算書)	8
(3) 要約中間連結持分変動計算書	9
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報)	12
(非金融資産の減損)	13

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2024年4月1日～2024年9月30日、以下「当中間期」）においては、グローバルに製品需要が拡大、為替も寄与し、当社グループの販売は好調に推移しました。

当中間期の業績は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
売上収益	443,874	508,685	14.6	8.4
売上総利益	228,255	277,021	21.4	12.5
調整後営業利益	75,594	103,984	37.6	21.9
営業利益	66,492	87,716	31.9	15.0
税引前中間利益	66,428	85,140	28.2	－
中間利益	50,092	63,204	26.2	－
親会社の所有者に帰属する中間利益	50,092	63,204	26.2	－

当中間期の地域別売上収益は以下のとおりです。

（単位：百万円）

地域	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
米州	153,699	190,592	24.0	15.7
欧州	89,580	104,008	16.1	6.9
中国	41,080	44,562	8.5	1.1
アジア他	58,454	62,705	7.3	1.1
海外計	342,814	401,868	17.2	9.2
日本	101,060	106,817	5.7	5.7
合計	443,874	508,685	14.6	8.4

<売上収益>

売上収益は、前年同期比14.6%増の5,087億円となりました。

海外は、TIS(カテーテル)事業や血液センター向けビジネスの需要が拡大、為替も寄与し、前年同期比17.2%の増収となりました。

日本は、ホスピタルケアソリューション事業や製薬企業との提携ビジネスであるファーマシューティカルソリューション事業の売上が好調に推移し、前年同期比5.7%の増収となりました。

<利益>

売上総利益は、売上収益の増加により、前年同期比21.4%増の2,770億円となりました。

調整後営業利益は、売上総利益の増加により、前年同期比37.6%増の1,040億円となりました。

営業利益、中間利益、親会社の所有者に帰属する中間利益は、売上総利益の増加により、いずれも増益となりました。

なお、当社グループは、当社グループが適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない、調整後営業利益という業績管理指標を追加的に開示しております。調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益であり、セグメント利益と一致しています。

調整後営業利益は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理に利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。

報告セグメント別の売上収益の状況は以下のとおりです。

(単位：百万円)

報告セグメントの名称		前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
心臓血管カンパニー	売上収益	265,700	306,264	15.3	7.9
	(海外)	239,721	280,231	16.9	8.8
	(日本)	25,978	26,032	0.2	0.2
メディカルケアソリューションズカンパニー	売上収益	93,956	104,278	11.0	9.0
	(海外)	24,647	29,771	20.8	13.3
	(日本)	69,308	74,506	7.5	7.5
血液・細胞テクノロジーカンパニー	売上収益	84,097	98,009	16.5	9.2
	(海外)	78,445	91,865	17.1	9.2
	(日本)	5,652	6,144	8.7	8.7

<心臓血管カンパニー>

海外は、TIS事業やニューロバスキュラー事業を中心に全事業で伸長し、前年同期比16.9%の増収となりました。日本は、血管事業やニューロバスキュラー事業の売上が好調に推移しましたが、TIS事業の売上収益が減少し、前年同期比0.2%の微増となりました。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比15.3%増の3,063億円となりました。

<メディカルケアソリューションズカンパニー>

日本は、ホスピタルケアソリューション事業及びファーマシューティカルソリューション事業の需要が拡大、価格政策も寄与し、前年同期比7.5%の増収となりました。海外は、米州を中心に売上収益が増加し、前年同期比20.8%の増収となりました。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比11.0%増の1,043億円となりました。

<血液・細胞テクノロジーカンパニー>

海外は、米州を中心に血液センター向けのビジネスが好調に推移し、前年同期比17.1%の増収となりました。日本でも、血液センター向け製品の売上収益が増加し、前年同期比8.7%の増収となりました。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比16.5%増の980億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産合計は、791億円減少して1兆7,523億円となりました。これは主に、為替相場が円高方向に推移した影響等によりのれん及び無形資産が416億円減少、長期借入金の返済に伴うデリバティブの決済等によりその他の金融資産が227億円減少、長期借入金の返済及び配当の支払い等により現金及び現金同等物が100億円減少したことによるものです。

負債合計は、656億円減少して4,388億円となりました。これは主に、長期借入金の返済等により社債及び借入金570億円減少、賞与の支給等によりその他の流動負債が78億円減少したことによるものです。

資本合計は、136億円減少して1兆3,135億円となりました。これは主に、中間利益の計上により632億円増加した一方で、為替相場が円高方向に推移した影響等に伴うその他の包括利益の計上により584億円減少、剰余金の配当により163億円減少したことによるものです。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

（単位：百万円）

	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,579	100,898	47,319
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,105	△38,840	△2,734
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,992	△65,398	△35,405
現金及び現金同等物の中間期末残高	187,313	194,916	7,602

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,009億円となりました。税引前中間利益851億円、減価償却費及び償却費418億円、法人所得税の支払額261億円が主な要因です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、388億円となりました。生産設備等への投資に伴う有形固定資産の取得による支出317億円、新ITシステムへの投資等に伴う無形資産の取得による支出69億円が主な要因です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、654億円となりました。長期借入れによる収入300億円、社債の発行による収入698億円、デリバティブの決済による収入254億円、長期借入金の返済による支出1,603億円、配当金の支払額163億円が主な要因です。

また、上記に加えて、現金及び現金同等物に係る換算差額により66億円減少した結果、現金及び現金同等物の当中間連結会計期間末残高は、前連結会計年度末より100億円減少して1,949億円となりました。

（4）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

各事業の業績が好調に推移していることに加え、為替レートも期初の想定より円安で推移したことから、通期の売上収益、調整後営業利益、営業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益の予想値をそれぞれ上方修正しました。詳細については、本日公表の「2025年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

（1）要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	204,883	194,916
営業債権及びその他の債権	178,710	164,624
その他の金融資産	26,158	347
棚卸資産	286,599	286,051
未収法人所得税等	1,337	1,094
その他の流動資産	24,426	32,164
流動資産合計	722,116	679,198
非流動資産		
有形固定資産	415,845	412,163
のれん及び無形資産	588,225	546,599
持分法で会計処理されている投資	2,410	2,034
その他の金融資産	36,368	39,482
繰延税金資産	19,977	25,325
その他の非流動資産	46,458	47,456
非流動資産合計	1,109,286	1,073,061
資産合計	1,831,402	1,752,260

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	93,770	93,963
社債及び借入金	156,870	15,000
その他の金融負債	7,837	7,848
未払法人所得税等	26,467	27,822
引当金	213	227
その他の流動負債	93,992	86,180
流動負債合計	379,152	231,043
非流動負債		
社債及び借入金	74,978	159,804
その他の金融負債	30,824	29,360
繰延税金負債	3,025	2,659
退職給付に係る負債	5,939	6,054
引当金	112	127
その他の非流動負債	10,279	9,703
非流動負債合計	125,159	207,709
負債合計	504,311	438,752
資本		
資本金	38,716	38,716
資本剰余金	51,752	51,640
自己株式	△12,436	△14,106
利益剰余金	954,679	1,001,404
その他の資本の構成要素	294,379	235,853
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,327,090	1,313,508
資本合計	1,327,090	1,313,508
負債及び資本合計	1,831,402	1,752,260

（2）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

（要約中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
売上収益	443,874	508,685
売上原価	215,619	231,663
売上総利益	228,255	277,021
販売費及び一般管理費	163,254	184,738
その他の収益	3,149	3,357
その他の費用	1,657	7,924
営業利益	66,492	87,716
金融収益	1,324	1,758
金融費用	1,489	4,197
持分法による投資損益（△は損失）	100	△137
税引前中間利益	66,428	85,140
法人所得税費用	16,336	21,935
中間利益	50,092	63,204
中間利益の帰属		
親会社の所有者	50,092	63,204
中間利益	50,092	63,204
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益（円）	33.63	42.57
希薄化後1株当たり中間利益（円）	33.62	42.56

（要約中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
中間利益	50,092	63,204
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	661	805
確定給付制度の再測定	123	△27
純損益に振り替えられることのない 項目合計	784	778
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	114,426	△59,194
キャッシュ・フロー・ヘッジ	269	△5
ヘッジコスト	△170	56
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	114,525	△59,142
その他の包括利益	115,310	△58,363
中間包括利益	165,402	4,840
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	165,402	4,840
中間包括利益	165,402	4,840

（注） 上記の計算書の項目は、税引後で開示しております。

（3）要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計	
2023年4月1日時点の残高	38,716	51,759	△11,539	874,272	157,855	1,111,063	1,111,063
中間利益	—	—	—	50,092	—	50,092	50,092
その他の包括利益	—	—	—	—	115,310	115,310	115,310
中間包括利益合計	—	—	—	50,092	115,310	165,402	165,402
自己株式の取得	—	—	△2	—	—	△2	△2
自己株式の処分	—	△72	138	—	△65	0	0
剰余金の配当	—	—	—	△15,636	—	△15,636	△15,636
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	40	—	△40	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	123	△123	—	—
株式報酬取引	—	△96	221	—	43	169	169
所有者との取引額合計	—	△127	357	△15,553	△145	△15,469	△15,469
2023年9月30日時点の残高	38,716	51,631	△11,182	908,810	273,019	1,260,996	1,260,996

当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計	
2024年4月1日時点の残高	38,716	51,752	△12,436	954,679	294,379	1,327,090	1,327,090
中間利益	—	—	—	63,204	—	63,204	63,204
その他の包括利益	—	—	—	—	△58,363	△58,363	△58,363
中間包括利益合計	—	—	—	63,204	△58,363	4,840	4,840
自己株式の取得	—	△1	△2,246	—	—	△2,247	△2,247
自己株式の処分	—	△179	406	—	△226	0	0
剰余金の配当	—	—	—	△16,332	—	△16,332	△16,332
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	120	—	△120	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△27	27	—	—
株式報酬取引	—	△51	170	—	37	156	156
所有者との取引額合計	—	△112	△1,669	△16,479	△161	△18,423	△18,423
2024年9月30日時点の残高	38,716	51,640	△14,106	1,001,404	235,853	1,313,508	1,313,508

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
(単位: 百万円)		
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	66,428	85,140
減価償却費及び償却費	36,788	41,848
減損損失	—	3,530
持分法による投資損益 (△は益)	△100	137
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△729	△1,200
受取利息及び受取配当金	△1,042	△1,660
支払利息	724	1,091
為替差損益 (△は益)	1,226	△907
固定資産除売却損益 (△は益)	△159	△1,333
関係会社株式売却益	△1,335	—
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△7,166	8,526
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,939	△12,649
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△7,764	△628
その他	△5,024	4,401
小計	74,904	126,298
利息及び配当金の受取額	1,872	1,569
利息の支払額	△555	△892
法人所得税の支払額	△22,641	△26,076
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,579	100,898
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△789	△211
定期預金の払戻による収入	—	1,399
有形固定資産の取得による支出	△28,175	△31,697
有形固定資産の売却による収入	667	2,412
無形資産の取得による支出	△9,676	△6,859
有価証券の取得による支出	△930	△3,784
関係会社又はその他の事業の取得による支出	△122	△98
関係会社株式の売却による収入	2,921	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,105	△38,840
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	20,000
短期借入金の返済による支出	—	△20,000
長期借入れによる収入	—	29,969
長期借入金の返済による支出	△646	△160,278
社債の発行による収入	—	69,826
社債の償還による支出	△10,000	—
リース負債の返済による支出	△3,713	△4,001
自己株式の取得による支出	△2	△2,248
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	—	△7,754
配当金の支払額	△15,630	△16,331
デリバティブの決済による収入	—	25,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,992	△65,398
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,510	△6,627
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8	△9,966
現金及び現金同等物の期首残高	187,322	204,883
現金及び現金同等物の中間期末残高	187,313	194,916

（5）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

当社グループは、当中間連結会計期間より以下の基準を適用しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	負債の流動又は非流動への分類に関する要求事項を明確化 特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂

上記基準書の適用による当要約中間連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントに関する基礎

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品群別に分類された社内カンパニー制を採用しており、各社内カンパニー本部は、取り扱う製品について日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、社内カンパニー制を基礎とした製品群別のセグメントから構成された「心臓血管カンパニー」、「メディカルケアソリューションズカンパニー」及び「血液・細胞テクノロジーカンパニー」の3つを報告セグメントとしております。

（2）報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約中間 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	メディカル ケアソリュー ションズ カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー	合計		
売上収益						
外部顧客への 売上収益	265,700	93,956	84,097	443,754	119	443,874
セグメント利益 (調整後営業利益) (調整項目)	57,641	8,317	10,649	76,608	△1,014	75,594
買収無形資産の償却費	△4,641	—	△5,191	△9,833	145	△9,687
一時的な損益(注) 2						585
営業利益						66,492
金融収益						1,324
金融費用						△1,489
持分法による投資損益						100
税引前中間利益						66,428

（注） 1. 調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額119百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
 - 2) セグメント利益の調整額△1,014百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△1,398百万円、棚卸資産の調整額△790百万円等が含まれております。
2. 一時的な損益585百万円には、オリンパステルモバイオマテリアル株式会社の株式売却に伴う関係会社株式売却益1,335百万円、事業再編費用△750百万円が含まれております。

当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約中間 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	メディカル ケアソリュー ションズ カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー	合計		
売上収益						
外部顧客への 売上収益	306,264	104,278	98,009	508,552	132	508,685
セグメント利益 (調整後営業利益) (調整項目)	76,875	12,744	13,195	102,816	1,168	103,984
買収無形資産の償却費	△5,084	—	△5,622	△10,706	△194	△10,901
一時的な損益(注) 2						△5,366
営業利益						87,716
金融収益						1,758
金融費用						△4,197
持分法による投資損益						△137
税引前中間利益						85,140

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額132百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
- 2) セグメント利益の調整額1,168百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△1,078百万円、棚卸資産の調整額2,165百万円等が含まれております。
2. 一時的な損益△5,366百万円には、事業再編費用△6,594百万円、土地の売却益1,355百万円が含まれております。

(非金融資産の減損)

当中間連結会計期間に認識した減損損失3,530百万円には、当中間連結会計期間において心臓血管カンパニーに属する一部の製品の開発の中止を決定したことによる減損損失1,246百万円が含まれております。

なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、その価値はゼロとしております。開発資産について認識した当該減損損失は、要約中間連結損益計算書の「販売費及び一般管理費」に含まれております。